

IoT活用支援事業費補助金

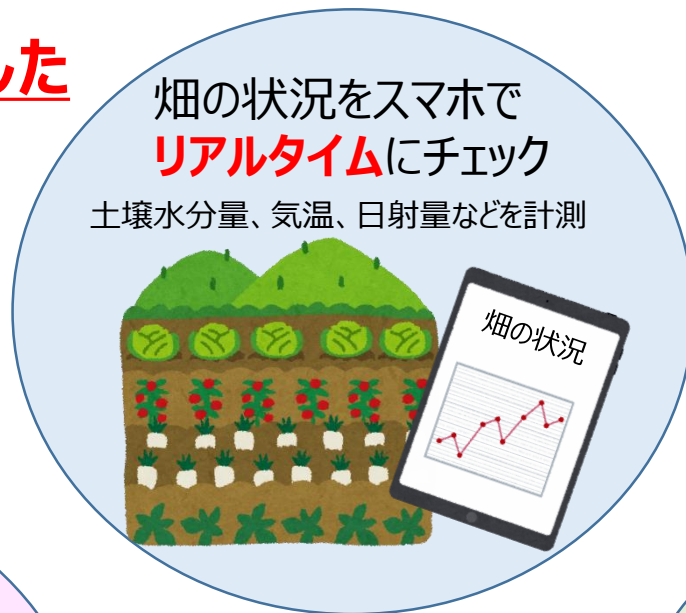
令和4年度IoT等活用支援事業

山梨県内の中小企業者の皆様へ

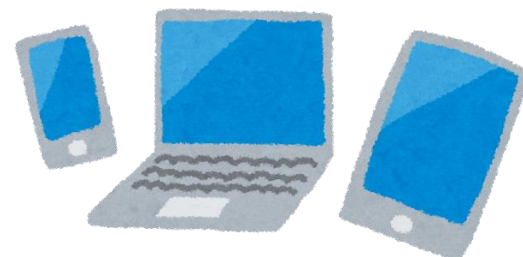
現場のデータを活用した 課題解決！



畑の状況をスマホで
リアルタイムにチェック
土壌水分量、気温、日射量などを計測

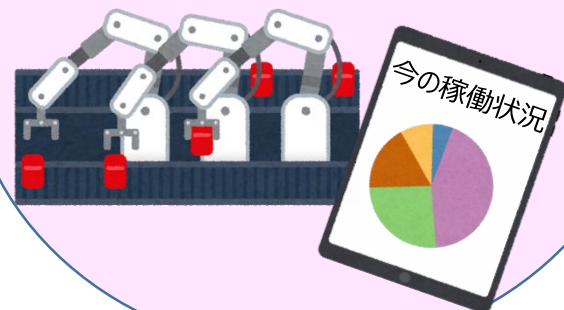


補助率 1/2
限度額 125千円



設備の稼働状況を 「見える化」

日々の業務の「カイゼン」に活用。



やまなしIoTラボ イメージキャラクター
スマートくん

センサーで**データを蓄積**
して、記録作業を削減。

店舗内の気温や湿度を蓄積。



在庫状況を**一元管理**！

倉庫内の段ボール在庫数を管理。
速やかに発注業務を行える。



現地に行くまでの 時間を大幅カット！

現地で目視確認していたものを、
カメラで確認。



「IoT (Internet of things) 」とは：

複数の機械等がネットワーク環境に接続され、そこから収集される各種情報・データを活用して、

①監視 (モニタリング)、②保守 (メンテナンス)、③制御 (コントロール)、④データ分析 (アナライズ) 等を行うこと。

小さくはじめて、大きく広げる IoT

生産性向上、品質向上、人手不足対策のために、まずは「見える化」から！

IoT活用支援事業費補助金について

IoT活用支援事業費補助金：

簡易なIoTの導入により課題の「見える化」を図り、自社の経営課題の抽出、解決に資する取り組みであって、山梨県内で実施される事業

①補助金対象経費について

【機械装置・器具等の
レンタル又はリースに要する経費】

機械装置（専ら補助事業のために使用する機械・装置・部品（各種センサー・カメラ等のデバイス、Wi-Fi、LPWA、RFID等のデータ送受信装置等）、工具・器具（測定工具・検査工具、電子計算機、デジタル複合機等）及びソフトウェア）等のレンタル又はリースに係る経費及び設置・設定・通信費・クラウドコンピューティングの利用に要する経費

②補助金の補助率等について

補助率：1/2 補助上限：125千円以内

③申請期間について

令和4年4月1日～
令和5年1月31日まで

※申請額の合計額が予算額を超過した場合には、
募集期間内であってもその時点で募集を締め切る
場合があります。

④申請の要件

「IoT等活用支援事業」で設置される「生産性向上アドバイザー」又は「IoT導入専門家」から課題解決に対して具体的かつ実践的な指導・助言を受け、IoT導入計画書を作成していること。

専門家の派遣については、**（公財）やまなし産業支援機構**へお問い合わせください。

⑤注意事項 以下の経費は補助金対象外です。

- 補助金の交付決定日前に発注、契約等を行ったものに係る経費
- 補助事業の実施期間内（令和5年2月28日まで）に設置等を完了しなかったものに係る経費
- 汎用性があり、申請する事業の目的外使用になり得るもののレンタル又はリースに要する経費
- 金融機関への振込手数料
- 消費税及び地方消費税

【申請様式等 詳細について】

令和4年度IoT活用支援事業費補助金ホームページ

検索

<https://www.pref.yamanashi.jp/seichosangyo/iot/r2katsuyoushien-hojokin.html>

お問い合わせ先

山梨県産業労働部 成長産業推進課
山梨県甲府市丸の内1-6-1
TEL 055-223-1544

 IoT Acceleration
Yamanashi pref Lab